

クラミジア抗体検査の結果について

結果	内容
陽性・疑陽性	医療機関で病原体検査を受けることをお勧めします。
陰性	症状がある場合は医療機関を受診するようにしてください。

【検査について】

クラミジア抗体検査は、病原体（クラミジア・トラコマチス）そのものを検出する検査ではなく、感染した際に血液中に作られる「抗体」の有無を確認する検査です。IgA と IgG の2種類の抗体を検査しています。この検査は、現在感染している可能性があるかどうか、が分かるものではなく、これまでに感染した可能性があるかどうか、が分かる検査です。クラミジア・トラコマチスの場合、抗体の推移は感染状況によりかなり異なると言われていています。治療後でも抗体が長年陽性となる場合も少なくありません。また、個人差により、感染していても陰性となる場合もあります。

【性器クラミジア感染症に感染しない・感染させないために知っておくべきこと】

- コンドームの使用によりリスクを低減することができます。
- 不特定多数と性行為をしないこともリスクを下げます。
- オーラルセックスやアナルセックスでも感染します。
- 無症状の感染者からも感染が拡がります。
- 陽性の場合や気になる症状がある場合、パートナーにも検査を勧めましょう（医療機関での病原体検査をお勧めします）。
- 症状がなくても、感染リスクがあったときには検査を受けましょう（医療機関での病原体検査をお勧めします）。
- 治療後も、何度でも感染します。

連絡先: 豊橋市保健所保健医療企画課 TEL : 0532-39-9104